

	日曜	ふくやま書道美術館常設展示室・展示室
1	日	
2	月	
3	火	秋の所蔵品展Ⅱ
4	水	「楊守敬が来たー日本近代書人たちのまなざし」
5	木	会期：2026年10月23日(金)～12月13日(日)
6	金	休館日：月曜休館 ※11月23日（月・祝）は開館、11月24日（火）は休館。
7	土	
8	日	
9	月	展示会内容 明治13年(1880年)、楊守敬(1839-1915)は、清国大使・黎庶昌に随って日本に来ました。中国歴代の書法に精通し歴史地理学にも詳しく、多くの著書を記した学者として有名だった楊守敬は、当時日本にあった中国古典籍を収集する目的で来日しました。その収集費用に充てるため碑法帖一万点余りを携え日本で売却したと伝えられています。これほど大量の碑法帖が短期間でもたらされたのは日本書道史上初めてだったと言われます。 楊守敬が携えてきた碑法帖に記された文字は、石刻特有の力強さと安定感を持ち、漢字の創生に近づく新たな書の発見となりました。そして明治の日本書道界を代表する日下部鳴鶴、巖谷一六、松田雪柯らはこれらに感銘を受け、楊守敬を師とし漢魏六朝の石碑を手本とした学びを深めました。彼らの書風に取り入れられた漢魏六朝書法は瞬間に日本全国へと広まり、比田井天来、近藤雪竹にも継承され、今日の日本書文化の基盤となる作家たちを豊富に生み出したのです。 本展では楊守敬の書作品を中心に、直接教えを受けた日下部鳴鶴、巖谷一六、松田雪柯、また同時期に活躍した作家に焦点をあて、楊守敬の来日を起点として新たな書の景色を目の当たりにした日本人書家たちのまなざしをご紹介します。
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	

日本

時代は……明治時代(明治13年)
日本のリーダー(総理大臣)は?
…内閣制度が始まる前で総理大臣はおらず、天皇を最高権力として、そのもとで太政官(三条実美、岩倉具視)や参議(伊藤博文、大隈重信、黒田清隆など)が政治をしていました。

どんな時代？
経済面では庶民の暮らしはかなり苦しい時期でした。西南戦争直後、政府がお金を使いすぎたため紙幣を多く発行して激しいインフレ(物価高)が起きていました。

楊守敬来日の数年前となる、1878年、当時の日本政府の絶対的リーダーだった大久保利通が暗殺されており、当時の政治家たちは常に命の危険を感じな

大久保利通と交わりがあったのが、本展で紹介中の作家のひとり日下部鳴鶴です。来月は日下部鳴鶴について紹介します!お楽しみに☆

中国

時代は……清時代(光緒6年)
中国のリーダー(国家主席)は?
…この時代は、国家主席制ではなく、清
という王朝が中国を統治していました。
当時のトップは光緒帝でしたが、彼は10
歳と幼く、実権を握っていたのは伯母に
あたる西太后でした。

どんな時代？
1880年頃の中国はアヘン戦争敗北後、西洋の技術を導入しながらも伝統的な体制を守ろうとする「洋務運動」が進められ、近代化を模索していた時代です。
当時、楊守敬は地理学、書道研究、金石学に詳しく、学者として高く評価される地位でしたが、さらなる高みを目指し中央官僚への受験(会試)を繰り返すも、合格はできていませんでした。
しかしその学識を買われて駐日清国公

所蔵品展覧資料

一般	150円(120円)
高校生以下無料	

※()内は有料20名以上の団体料金

次の方は観覧料が無料です

- 社会福祉施設に入所されている方（入館料観覧料減免申請書の提出が必要）
 ■福山市、府中市、神石高原町に住所を有する65歳以上の方
 （運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるものが必要）
 本障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその介護者1名

※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。

※月曜日【の日】は休館日です。

FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY
ふくやま書道美術館

〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号
J R福山駅福山城口(北口)から西へ約400m TEL 084-925-9222
Webページ www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/
電子メール syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp